

農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況

番号	推薦・応募の別		候補者						推薦者			推薦・応募の理由	
	推薦	応募	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業の経営状況	地域	法人又は団体			個人 氏名
										名称	代表者		
1	○		渡部 智幸	農業	54	男	・農地利用最適化推進委員 6年目 ・農業経験年数 23年	経営形態 (専業)	湯沢			佐藤 耕一	地域農業の担い手として積極的に活動しており、今後も地域農業の発展のため活動してもらいたく推薦します。
2		○	菅 諭志	農業	62	男	・農地利用最適化推進委員 6年目 ・JAこまち 理事 1年6ヶ月 ・農業従事年数 25年	経営形態 (専業)	湯沢				推進委員2期6年の経験を基に今、担い手不足等の問題が出ている中で若い世代の人材への支援や、農地を引き受けたが散在している為、効率が悪く今までの農地の集積から集約に転換を勧め、作業効率の向上、遊休農地の解消に努めたいと思い応募いたします。
3		○	加藤 佐枝子	農業	64	女	・農地利用最適化推進委員 3年目 ・JAこまち総代 4期目 ・JAこまち女性部湯沢市支部 支部長 1期目 ・農業経験年数 33年	経営形態 (専業)	湯沢				1期推進委員を務めさせていただきましたが、地域農業の活性化のためにこれからも微力ではありますが力を添えることができればと思っております。
4		○	小松 徹	農事組合法人役員	46	男	・農地利用最適化推進委員 3年目 ・雄勝広域森林組合理事 ・湯沢雄勝土地改良区維持管理委員長 (湯沢工区) ・農業経験年数 28年	経営形態 (専業)	湯沢				近年、地域の高齢化に伴い農地の管理が困難な世帯が増えていることに強い危機感を感じています。私は持ち前の行動力を活かして現場を歩き、所有者と担い手の橋渡し役を担うことで、農地の有効利用と地域農業の活性化に貢献したく志望いたしました。
5		○	渡部 秀朗	農業	52	男	・農地利用最適化推進委員 9年目 ・農業経験年数 27年	経営形態 (専業)	湯沢				地域農業発展のため少しでも協力したいと思い応募しました。
6		○	小野 清	農業	74	男	・農地利用最適化推進委員 9年目 ・農業委員 6年	経営形態 (兼業)	湯沢				農業委員・推進委員の経験を活かし、少しでも農家農地のお役に立てばと思い応募しました。
7		○	佐藤 克彦	農業	57	男	・農業経験年数 17年 (兼業16年・専業1年) ・その他職歴 32年 (こまち農業協同組合職員)	経営形態 (専業)	湯沢				地域農業者の高齢化や担い手不足などの現状を鑑み、効率的かつ持続可能な農業経営及び農地利用の最適化を推進してまいりたい。
8		○	柴田 一徳	農業	65	男	・農地利用最適化推進委員 9年目 ・高松水田改良代表 ・高松無人へり組組合長 ・農業経験年数 20年	経営形態 (専業)	湯沢				継続して取り組みたく、応募しました。

農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況

番号	推薦・応募の別		候補者						推薦者			推薦・応募の理由	
	推薦	応募	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業の経営状況	地域	法人又は団体			個人 氏名
										名称	代表者		
9		○	高倉 哲也	農業	38	男	・農事組合法人みつまた 構成員 ・農業経験年数 6年	経営形態 (専業)	稲川				「地域計画」における稲川地区の中心的集積団体の構成員として農業の将来と真摯に向き合い地域の受け皿となる担い手へ更なる集積・集約を進め地域農家の安定化を図るため。農地利用の最適化を目指すため、地域農家と積極的に話し合いを持ちながら中心的人物として近隣農家の頼りにされる農地利用最適化推進委員をめざす。
10		○	高橋 忠義	農業	48	男	・東部大豆組合監事 ・農業経験年数 10年	経営形態 (専業)	稲川				近年、担い手不足の問題が出ている中で、地域農業発展の為に少しでも協力したいと思い応募しました。
11		○	藤原 太	農事組合法人役員	61	男	・農地利用最適化推進委員 9年目 ・農業委員 6年 ・農事組合法人みつなしアグリ理事	経営形態 (専業)	稲川				人口減少と高齢化に伴い、地域農業者が少なくなっています。これからは、地域農業者との連携と協力がなければ、耕作放棄地、遊休農地が増えるのではないかと考えています。若手農業者、担い手へ農業の魅力を伝えていければ、農業者が増えるのではないかと考えています。微力ながら協力できればと思い応募いたしました。
12		○	松村 明	農業	71	男	・農地利用最適化推進委員 9年目 ・農業経験年数 53年	経営形態 (専業)	稲川				湯沢市の農業生産活動を維持していく力になれるよう取り組んでいきたい。
13		○	菅野 政彦	農業	63	男	・農地利用最適化推進委員 6年目 ・農業経験年数 18年	経営形態 (専業)	雄勝				農業委員会からの農業関連情報を基にして農地が最適に利用されるよう地域農家と協働していきたいと思っております。
14		○	石川 和彦	農業	58	男	・農地利用最適化推進委員 9年目 ・湯沢市いちご生産集出荷組合監事 ・こまちの郷農産物直売所「野菜こまち」利用者会会長 ・農業経験年数 28年	経営形態 (専業)	雄勝				現在も農地利用最適化推進委員であるが、進行中の地域計画も毎年協議を通じてブラッシュアップしていくことが望ましく、農家の意向把握等、日常活動の中での取り組みが重要になってくると思われます。その為、益々地域の現状に注視し、農業の振興に尽くして行くことが必要になると思い応募しました。
15		○	泉 英博	農業	65	男	・農地利用最適化推進委員 3年目 ・秋田県農業指導士 ・湯沢雄勝土地改良区総代 ・農業経験年数 46年	経営形態 (専業)	雄勝				地域農業の発展に寄与したい。

農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況

番号	推薦・応募の別		候補者							推薦者			推薦・応募の理由
	推薦	応募	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業の経営状況	地域	法人又は団体		個人	
										名称	代表者	氏名	
16		○	赤川 正和	農業	61	男	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田県農業共済組合職員 (昭和58年～令和6年) ・農事組合法人いんないファーム (令和7年～) 	経営形態 (兼業)	雄勝				一昨年まで前職を通じて農業従事関係者の方々には大変お世話になりました。これから前職で培った経験を活かし、農地利用を維持することや世代交代について地域内農業を継続できるよう取り組みたく応募しました。
17		○	阿部 弘	農業	69	男	<ul style="list-style-type: none"> ・農地利用最適化推進委員 9年目 ・昭和50年 皆瀬村農協 入組 ・平成29年 こまち農協理事 	経営形態 (専業)	皆瀬				農業の担い手不足、高齢化、農地の荒廃等、農業は課題が多く年々厳しさを増しています。今後の農業のこれらの課題を打開するに湯沢市や農業委員会をはじめとする農業関係機関が一体となって農業発展、維持に努めなければならないと思っております。今まで農業団体に関係してきたものとして少しでも農業者の一助になればと思い、今回も応募させていただきました。
18		○	高橋 昇	会社役員	62	男	<ul style="list-style-type: none"> ・農地利用最適化推進委員 6年目 ・合同会社藤倉屋代表社員 ・湯沢雄勝土地改良区総代 (R4～) ・農業経験年数 20年 	経営形態 (専業)	皆瀬				農地の出し手・受け手へのアプローチを行い、遊休農地の発生防止・解消の手助けに協力したい。